

○令和5年1月10日 少子化対策特別委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っています。

少子化対策特別委員会では、今年度のテーマを「少子化対策の推進について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、学校法人まゆみ学園まゆみ幼稚園（高松市檀紙町）を訪問し、地域に根差した幼稚園を目指した特色ある教育活動等の取組について説明を受け、質疑を行った後、園内を視察しました。



次に、石丸製麺株式会社（高松市香南町）を訪問し、IT化が図られた工場内を視察した後、子育てと仕事の両立など働きやすい職場環境づくりに向けた取組等について説明を受け、質疑を行いました。



次に、社会福祉法人さめきが経営する放課後児童クラブ「まある」（高松市番町）を訪問し、グループホームや老人介護支援センターが併設された施設の特徴や、教育・保育内容及び日々の活動等について説明を受け、質疑を行った後、施設内を視察しました。

